

# 研究結果報告書

本通衛生間、研究は日本の通信省と朝鮮総督府通信局を分析の対象とし、て捉え、るの  
 通衛生間、研究は日本の通信省と朝鮮総督府通信局を分析の対象とし、て捉え、るの  
 衛生間、研究は日本の通信省と朝鮮総督府通信局を分析の対象とし、て捉え、るの  
 間、研究は日本の通信省と朝鮮総督府通信局を分析の対象とし、て捉え、るの  
 、研究は日本の通信省と朝鮮総督府通信局を分析の対象とし、て捉え、るの

- I. 序論：研究課題と問題意識
- II. 戦前日本通信業における労働衛生システムの成立と変容
  - 第1節 日本帝国における通信事業の展開と雇用の推移
  - 第2節 通信労働者の健康と疾病
  - 第3節 共済組合と通信病院および診療所
- III. 植民地朝鮮における労働者の健康と疾病
  - 第1節 通信業の展開と労働構成の変容
  - 第2節 通信労働者の健康と疾病
  - 第3節 通信当局の対策：共済組合と嘱託医そして体育
- IV. 結論：日朝比較とその歴史的意義

その結果、日本と朝鮮の通信当局は、深刻なイン・イン・フ・ル・エ・ン・ザの  
 大流を始、め、日と朝の通信当局は、深刻なイン・イン・フ・ル・エ・ン・ザの  
 生対策を講じ、め、日と朝の通信当局は、深刻なイン・イン・フ・ル・エ・ン・ザの  
 活用なされ、た、日と朝の通信当局は、深刻なイン・イン・フ・ル・エ・ン・ザの  
 実化し、た、日と朝の通信当局は、深刻なイン・イン・フ・ル・エ・ン・ザの  
 であ、た、日と朝の通信当局は、深刻なイン・イン・フ・ル・エ・ン・ザの  
 れ、た、日と朝の通信当局は、深刻なイン・イン・フ・ル・エ・ン・ザの  
 よ、た、日と朝の通信当局は、深刻なイン・イン・フ・ル・エ・ン・ザの  
 れ、た、日と朝の通信当局は、深刻なイン・イン・フ・ル・エ・ン・ザの  
 弱、た、日と朝の通信当局は、深刻なイン・イン・フ・ル・エ・ン・ザの  
 地、た、日と朝の通信当局は、深刻なイン・イン・フ・ル・エ・ン・ザの

## 研究成果の公表について(予定も含む)

口頭発表 (題名・発表者名・会議名・日時・場所等)

Chaisung Lim, "The health and disease of workers in colonial Korea, 1910-1945: the labor hygiene of the Korean National Posts and Telecommunications(KNPT)", T180. Scientific expeditions, travels and colonialism, 27 July 2013, iCHSTM(24<sup>th</sup> International Congress of History of Science, Technology and Medicine) 2013 during Sunday 21 - Sunday 28 July 2013 at University of Manchester, UK

論文 (題名・発表者名・論文掲載誌・掲載時期等)

書籍 (題名・著者名・出版社・発行時期等)